

勿来一中における新型コロナウイルス感染防止の対策

①換気の悪い 密閉空間



教室は1時間に1回の換気

②多数が集まる 密集場所



集会等は間隔をあけ短時間で

③間近で会話や 発声をする 密接場面



班活動の精選、マスクの奨励

1 学校における感染防止

- 授業は教室入口のドアを開けて行い、1時間に1回は窓を開けて換気を行う
- 1日に1回、ドアノブ・電気スイッチ・手すりなどの消毒する
- 集会を精選するとともに、実施する際は間隔をあけて整列し、短時間で行う
- グループ活動は精選して短時間で行う（給食時はグループを作らず前向きで食事）
- マスクの着用を励行する
- 部活動での部室利用は、一斉に使用しない、短時間の利用
- 部活動の練習試合や対外試合等は、しばらく実施しない

2 家庭との連携

- 毎朝の体温測定。熱があった場合は、自宅で休養するか医療機関で受診する
医療機関で受診した場合は、医師から指示された内容を担任に報告する
- 手洗いや咳エチケットの励行、大人数で集まらない、人混みに行かない等の指導
- 手作りマスクは、学習の場で使用することを考慮して作成する
- 緊急時に備えて、安全・安心メールに登録する

3 生徒への指導

- 免疫力を高めるために、十分な睡眠・適度の運動・バランスのとれた食事に対する指導
- 手洗いや咳エチケットの励行
- 新型コロナウイルスに関わらず、人権を尊重し、不用意な発言やトラブルに対する指導